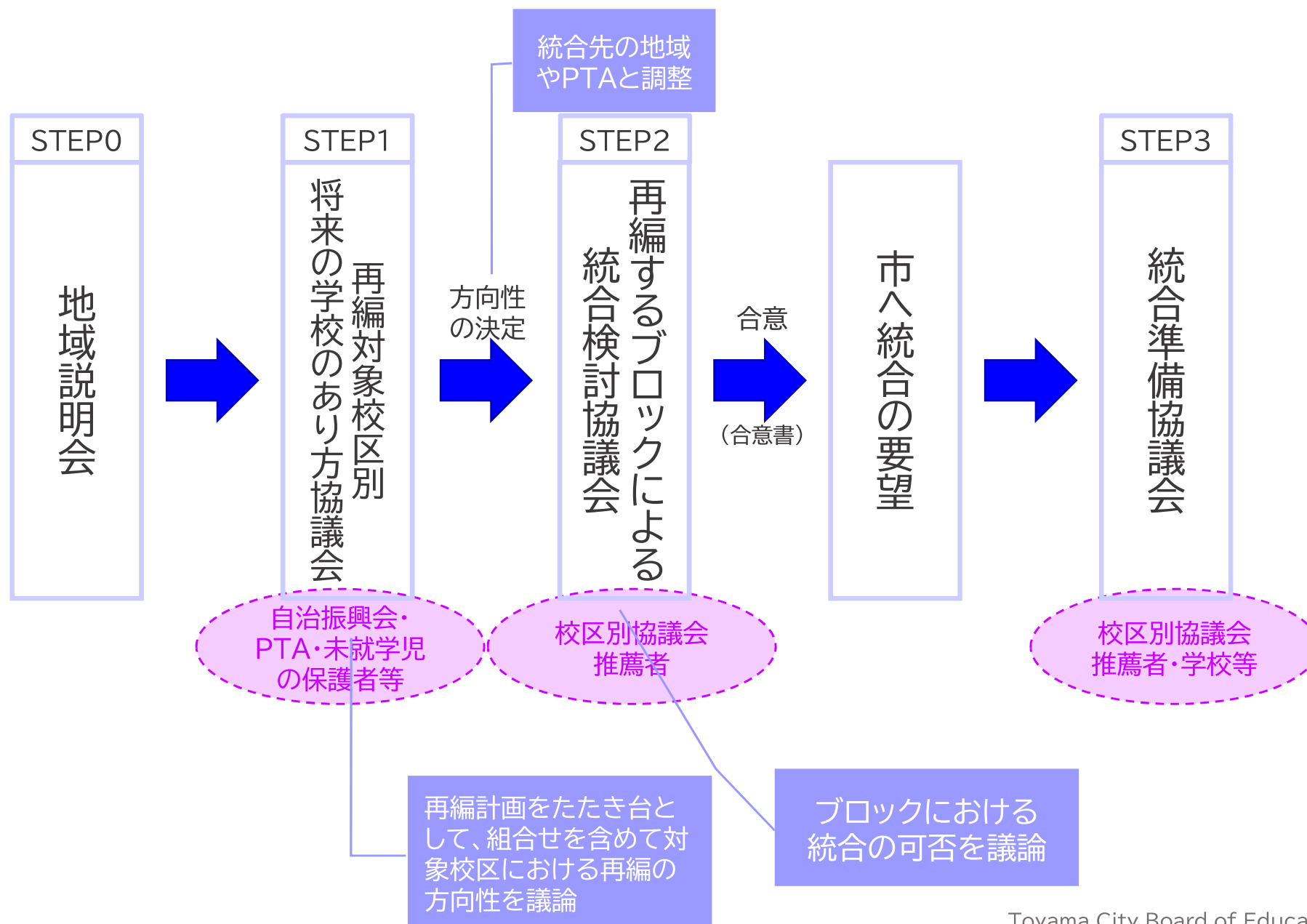


浜黒崎小学校のあり方協議会について (地域協議の流れと議論の進め方)

地域協議の流れ



本協議会の目的

本協議会は、

- 1 地域主導で、学校再編の方向性をどうするかを決める。
- 2 「学校統合する」ことで地域の方向性が決まった時に、どの学校と統合するか地域として決める。
- 3 学校再編の方向性が「決まらなかった」とときには、児童生徒数の変動を注視しながら、議論を再開するタイミングを確認する。

ことを目的としております。

まずは、枠線の中のことを、皆さんで意見交換し、決めていただきたいと思います。
教育委員会は事務局として、地域の皆様が話し合うためのサポートをしてまいります。

会則・メンバーの決定
現状と課題の確認
話し合う内容の確認

方向性の決定

地域としての、
学校の組合せの決定

協議会の具体的な進め方

会則・メンバーの決定
現状と課題の確認
話し合う内容の確認

- 第1回協議会(本日)は、会則やメンバー、予算などを決めて、正式に協議会を設立します。
- 今後、協議会で決める(話し合う)内容について確認します。
- 地域における学校再編の方向性について、個々の意見を述べてもらいます。

方向性の決定

- 次は、地域における学校再編の方向性について話し合い、意見集約を図っていきます。
- 地域における学校再編の方向性を協議会として合意形成します。
将来の子どもたちにとって重要な選択をするための大切な議論です。

地域としての、
学校の組合せの決定

- 「統合」への方向性が固まった場合は、どの学校(地域)と統合に向けた協議を進めるのか決めます。
- 「すぐに統合しない」との方向性になった場合でも、児童生徒数の変動を注視しながら、協議を再開するための目途をつけておきます。

STEP2の「統合検討協議会」に向けて、統合先の地域と調整に入ります。

協議会への市のサポート

事務局として市が行う支援の内容

- 話し合うために必要な資料をご用意します。
- 地域の皆さんへの広報活動として、
協議会だよりを作成いたします。
- 協議の進捗に応じて、他の地域との調整を行います。
- 協議会の運営に必要な費用を補助します。

協議会だよりイメージ図

樫尾小学校の再編に向けた黒瀬谷地区のあり方協議会だより 令和4年9月発行 No.1

こんにちは！樫尾小学校の再編に向けた黒瀬谷地区のあり方協議会です。当協議会は、「学校再編の方向性や統合先の学校」について、地域として合意形成することを目的に設立しました。
令和4年8月26日(金)、黒瀬谷交流センターにおいて、樫尾小学校の学校再編の方向性を話し合い、今後の児童数の推移等を検討した結果、協議会として、「統合する」との方向性を決定しました。

◆八尾地域の各小学校の児童数◆

年度	八尾小学校	杉原小学校	保内小学校	樫尾小学校
R元年度	295	372	171	32
R2年度	272	352	180	32
R3年度	269	329	170	28
R4年度	260	307	168	25
R5年度	250	284	180	23
R6年度	242	288	171	23
R7年度	228	268	154	21
R8年度	220	272	148	15
R9年度	192	257	134	13
R10年度	172	241	118	12

※R5年度以降は、住民基本台帳に基づく推計児童生徒数
■八尾小学校 ■杉原小学校 ■保内小学校 ■樫尾小学校

◆地域協議の流れと議論の進め方◆

地域協議のステップと目的	本協議会の議論の進め方
<p>STEP1 将来の学校のあり方協議会(※)</p> <p>・再編対象校区別に立ち上げます。 ・地域主導で、学校再編の方向性や統合先学校について合意形成を図ります。</p> <p style="font-size: x-small;">※樫尾小学校の再編に向けた黒瀬谷地区のあり方協議会のこと</p>	<p>会則やメンバー等の決定 話し合う内容の確認</p>
<p>STEP2 統合検討協議会</p> <p>・統合先の学校がある地域と合同で協議会を立ち上げます。 ・統合の可否について話し合います。</p>	<p>再編の方向性の決定</p> <p>第1回(8月26日)ではここまで議論しました。</p>
<p>市へ統合の要望</p> <p>STEP3 統合準備協議会</p> <p>・市へ統合の要望をした後、学校生活に必要な学用品や通学方法などを具体的に話し合います。</p>	<p>地域として、統合先の学校を決定</p>
<p>統合</p>	

将来の子どもたちにとって重要な選択をするための大切な議論です。

※金額及び回数には限りがあります。